

さつませんだいし

薩摩川内市の次世代エネルギーのとりくみ

超スマート！薩摩川内市 ～みんなで創るエネルギーのまちの未来～

薩摩川内市次世代エネルギービジョン・行動計画 概要版



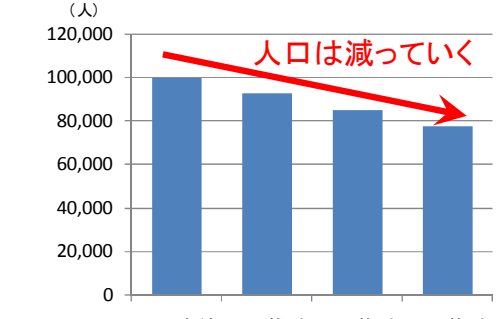
さつませんだいし

鹿児島県薩摩川内市

市民生活

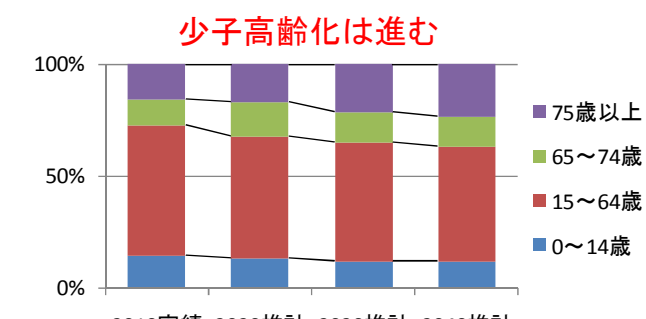
- ・人口減少と少子高齢化が進み、ゴールド集落の衰退、交通の便の悪さなど、市内各地域で様々な困りごとが生じてきています。
- ・市街地での教育・医療環境等の評価のさらなる向上と住まいを中心とした生活環境の充実が望まれます。

人口の将来推計



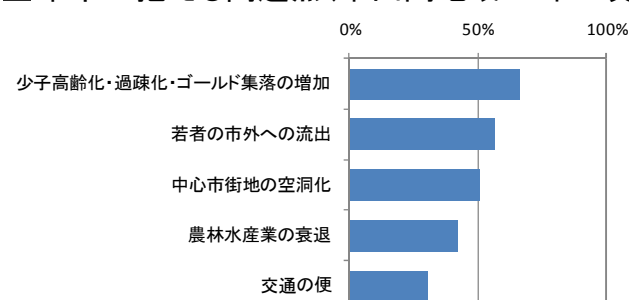
(出典) 国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(平成25年3月推計)」

年齢別人口の将来推計



(出典) 国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(平成25年3月推計)」

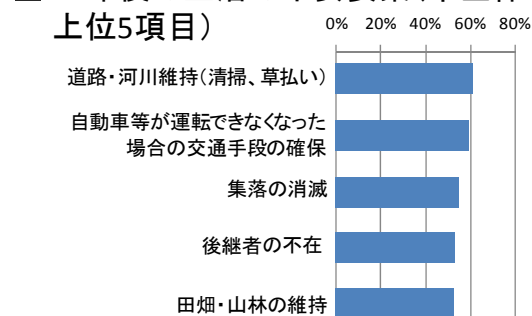
本市が抱える問題点(中山間地域:上位5項目)



人口減少により、地域のにぎわいがなくなることや生活不便につながる事への懸念が上位に

(出典) 薩摩川内市「薩摩川内市次世代エネルギービジョン アンケート調査(平成25年3月)」

10年後の生活の不安要素(市全体:上位5項目)



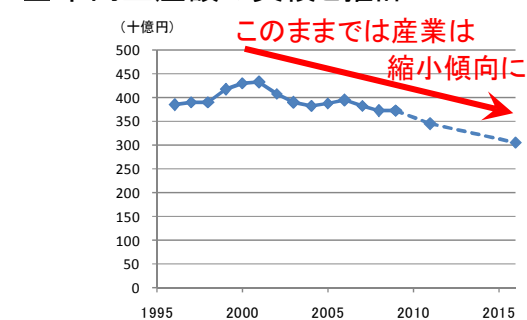
コミュニティ維持や移動手段確保が上位に

(出典) 薩摩川内市「ゴールド集落アンケート調査(平成21年度)」

産業活動

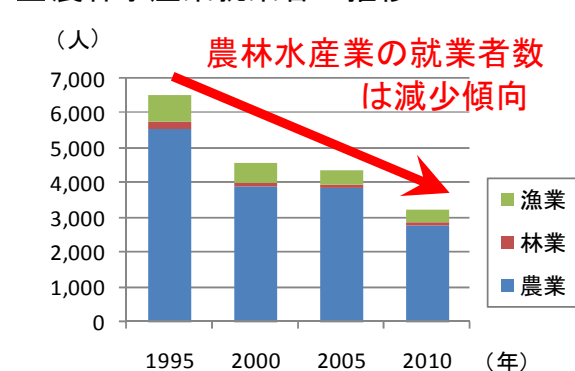
- ・近年市内の産業は停滞してきており、事業所数の減少や雇用不安、農林水産業では担い手の減少、高齢化が深刻化しています。
- ・観光産業はこれからが期待されますが、本市の特徴を活かした地域資源の有効活用が必要です。

市内生産額の実績と推計



(出典) 鹿児島県「市町村所得推計(平成8～21年度)」財団法人地方自治研究機構「地域資源の活用による地域産業振興方策に関する調査研究(平成24年3月)」

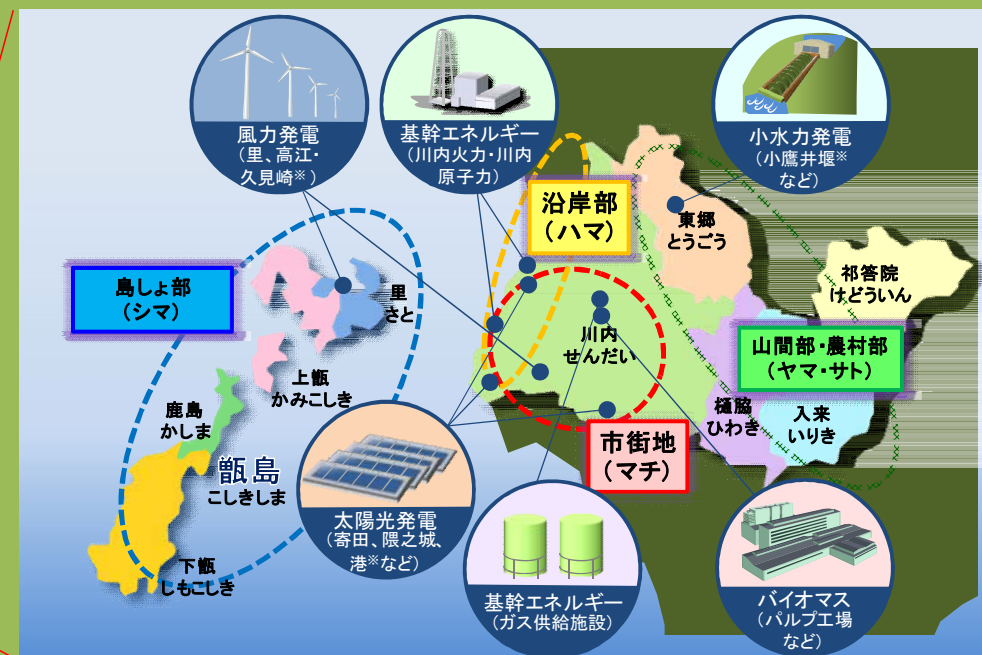
農林水産業就業者の推移



(出典) 総務省「国勢調査(平成7年、12年、17年、22年)」

本市の特性

- ・九州でも有数のエネルギー供給基地です。
- ・同時に豊かな地形や自然条件、様々な地域資源を有しています。



(注) ※印は整備中

東日本大震災や福島第一原発の事故を契機に、国全体でエネルギーが注目されるようになりました。

多くの課題に対し「次世代エネルギー」の利活用を通じひとつずつ解決していきます。この解決方法を「次世代エネルギービジョン」と「行動計画」にとりまとめました。

ビジョンにおける具体的取り組み(行動計画)

ビジョンにおける「具体的取り組み」を詳細に検討したものが「行動計画」です。10のテーマに対し、今後概ね10年程度の時間軸を念頭に置き作成しました。

市民生活

- ・高齢者等への生活支援サービス
- ・スマートアクセスの実現
- ・エネルギーに配慮した生活様式の確立
- ・エネルギーの市民意識の向上
- ・エネルギーの自給自足モデル

産業活動

- ・地域型産業の振興
- ・農林水産力の向上
- ・観光スタイルの創出と育成

都市基盤整備

- ・次世代エネに関する技術研究
- ・エネルギーの賢い使い方に関する仕組みづくり

裏面で詳しく説明します

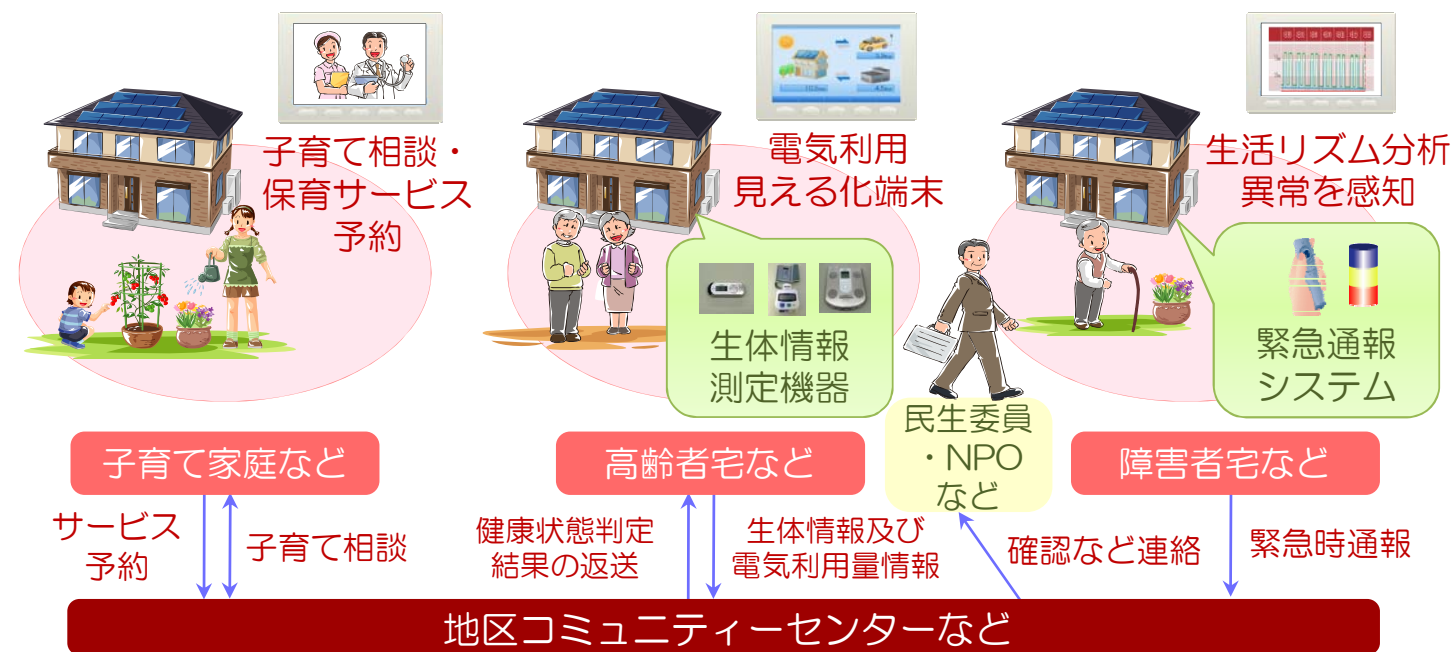
未来像

次世代エネルギーを活用した、10年後から20年後の「ありたい姿」として示したものが、未来像です。

- ・大人から子供までエネルギーの作り方や使い方に関する意識が高まっています。
- ・高齢者や子育て世代など様々な世代が健康に暮らし、交流が活発な、安全、安心、快適なまちになっています。
- ・市民の働く職場では、次世代エネルギーが積極的に利活用されています。

市民生活に関連する行動計画①

次世代エネルギーや情報通信技術を活用して、将来にわたって健康で生き生きと安全・安心に暮らせる仕組みを作ります。



- 各種情報端末などを利用して、見守りなどを行う負担が軽減する仕組みを作ります。
- 各地域内の子育て家庭の育児支援や、高齢者・障害者の見守り支援の仕組みを同じ基盤で提供します。
- 将来にわたって市民が無理なく健康で生き生きと安全・安心に暮らせる仕組みづくりを進めます。

市民生活に関連する行動計画②

交通不便を解消するだけでなく、地域間交流などを促進する交通環境・機能づくりをします。



- 情報通信技術を活用し、利用者の要望に沿った運行管理の仕組みをつくり、交通環境の厳しい地域の不便性の解消を図ります。その際、電気バスや電気タクシーなどのエコカーを導入します。
- 例えば、病院の予約時間に合わせて運行するなど、利用者にとって使い勝手のよい仕組みを提供します。
- 電気バスや電気タクシーなどのエコカーは、地域イベントなどでの地域間交流の手段や、地域の特産品輸送の手段にも活用します。

市民生活に関連する行動計画③

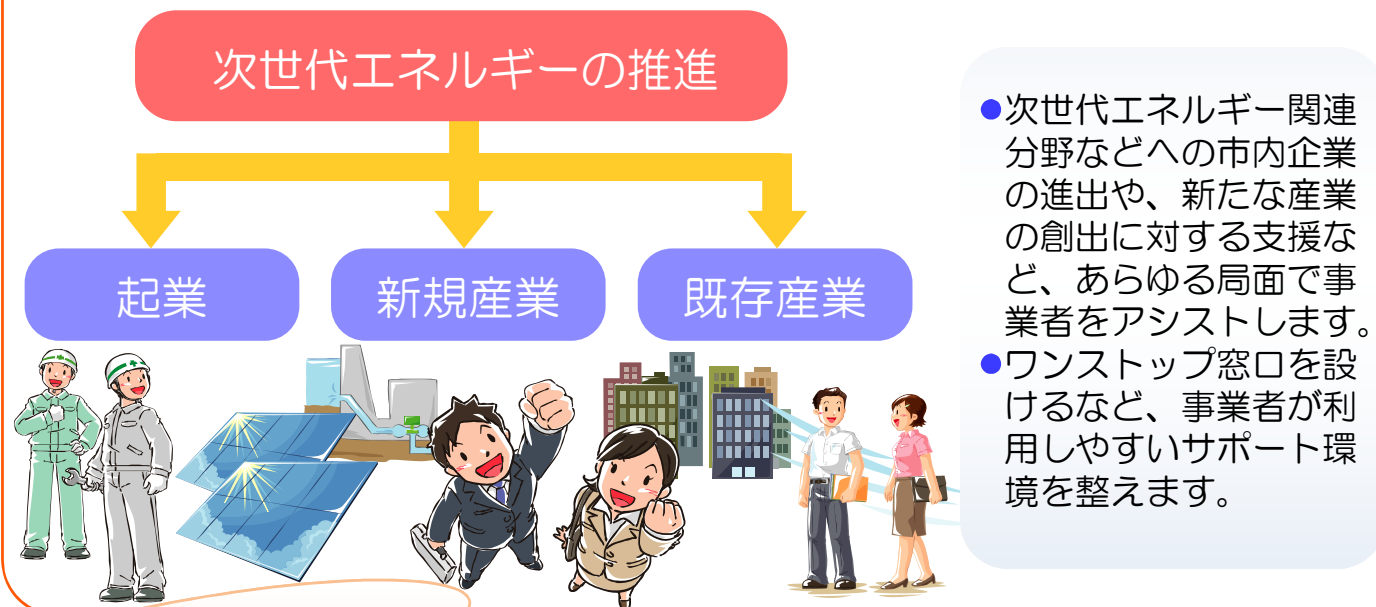
エネルギーを創る、ためる、賢く使う仕組みを活用しながら、安全、安心、快適な生活スタイルを実現します。

- 地域コミュニティの場や集いの場など、市街地生活を支える魅力的な家づくり、街区づくりを、次世代エネルギーなどを活用して実現します。
- 本市の地域特性を踏まえた、スマートな生活スタイルが実現可能なタウン（地域、街区）や、農村（ビレッジ）づくりを進めます。



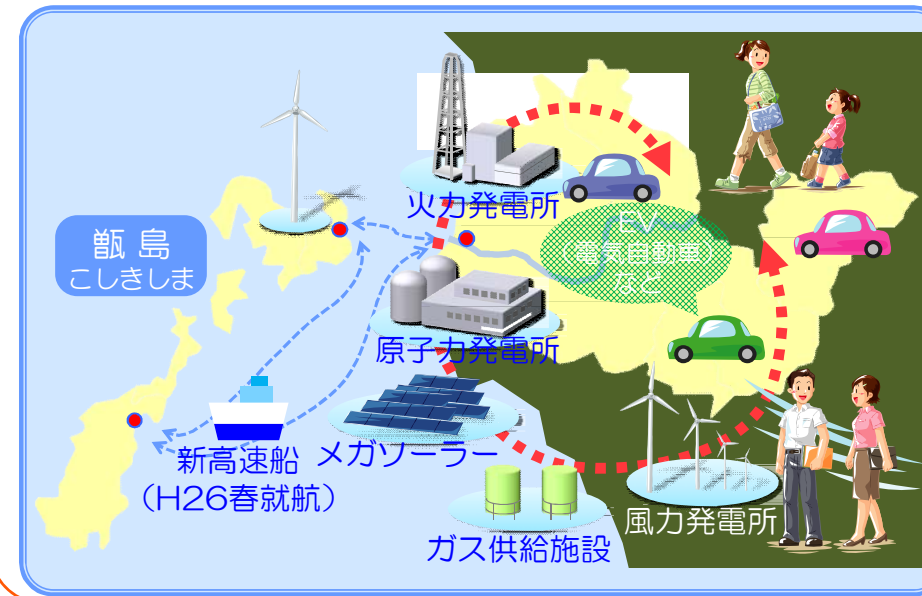
産業活動に関連する行動計画①

次世代エネルギー関連ビジネスをサポートする環境づくりを図ります。



産業活動に関連する行動計画②

本市エネルギー関連施設を結び「パビリオン」化し、これらをエコカーで巡る観光スタイルを確立します。



- エコカーを利用するなど、観光施設だけでなく移動まで含んだ観光スタイルを整備し、観光産業の活発化を図ります。
- 本市体験型旅プログラム「きゃんぱく」への次世代エネルギーの利用や、エネルギー関連設備のパビリオン化（発電所や関連施設自体を観光対象とする）など、本市特有の魅力のあるプログラムを作ります。

産業活動に関連する行動計画③

エネルギー関連産業の振興に加え、市内企業の製品に次世代エネルギーなどを活用して付加価値をつけるなど、地域産業の活性化を図ります。



- 次世代エネルギーや情報通信技術を活用して、本市独自の商品やサービス・産業を創出します。
- 地域特産品などは人の集まりやすい市街地などを活用して、開発・販売し、地域の活性化を目指します。
- 産学官連携による研究開発を推進し、市内企業が関連技術やノウハウを活用できる機会の創出を図ります。

都市基盤整備に関連する行動計画

本市の地域特性を踏まえて、次世代エネルギーを活用するための社会基盤を整備します。

- 太陽光発電などの次世代エネルギーの飛躍的な導入を進めます。
- エネルギー利用の制御の仕組みやスマートグリッドなどの基盤整備を進めます。



推進のための連携

市や事業者、市民・NPO、教育研究機関などが、対等な立場で協力して進める体制や仕組みを構築します。

事業などを通じた連携体制の構築・活発なコミュニケーション



薩摩川内市は次世代エネルギー利用を支援します



次世代エネルギー関連の
ビジネスをしてみたいけれ
ど資金面が不安

新産業創造事業補助金

市内企業や新規起業家の次世代エネルギービジネス等の新たなチャレンジに必要な経費に対し補助金を支給します。

企業立地支援補助金

企業の新設、増設・移転に対し補助金を支給します。

地域成長戦略促進 補助金

次世代エネルギービジネス等については、企業立地支援補助金の補助内容を更に拡充します(公募制)。



電力会社に発電した電気を
良い値段で買ってもらえるなら
次世代エネルギー発電事業を
やってみよう!

次世代エネルギー事業 推進補助金

次世代エネルギー発電事業を行うにあたって増加した土地・建物の固定資産税相当額を補助金として支給します。



家に次世代エネルギー
を導入してみようかな

地球にやさしい 環境整備事業補助金

個人や事業者に対し以下の設備導入に対し補助金を支給します。

<個人向け>

- ・住宅用太陽光発電設備
- ・プラグインハイブリッド自動車及び電気自動車
- ・電動アシスト自転車
- ・家庭用燃料電池システム

<事業者向け>

- ・電気自動車等充電設備

他に、国や鹿児島県でもいろいろな助成制度があります。

詳しい内容を知りたい方は、薩摩川内市(このページの一番下)までご連絡ください!

薩摩川内市へのアクセス



■飛行機の利用

東 京～鹿児島空港まで.....	約 1時間35分
名古屋～鹿児島空港まで.....	約 1時間15分
大 阪～鹿児島空港まで.....	約 1時間 5分

※鹿児島空港発～川内行きは高速バスでお越しください。

■九州新幹線の利用

博多駅～川内駅まで(最速).....	1時間12分
新大阪駅～川内駅まで(最速).....	3時間49分

■自動車の利用

鹿児島空港～本市まで.....	約 70分
鹿児島市～南九州西回り自動車道「薩摩川内都IC」まで.....	約 30分
九州自動車道「横川IC」～本市まで.....	約 70分

■肥薩おれんじ鉄道の利用

八代駅～川内駅まで.....	約2時間30分
----------------	---------

発行: 薩摩川内市 〒895-8650 鹿児島県薩摩川内市神田町3番22号

編集: 薩摩川内市 企画政策部 新エネルギー対策課

TEL : 0996-23-5111 FAX : 0996-25-1704 E-mail: sin-ene@city.satsumasendai.lg.jp